

生徒・保護者各位

京京都市立芸術大学音楽学部 音楽教育研究会
京都子どもの音楽教室

京都子どもの音楽教室 新型コロナウイルス感染症対策について（2022年10月）

2022年10月現在の感染症対策です。ご一読いただき、感染症対策にご協力くださいますようお願いいたします。特に注意していただくところに下線、変更部分に二重下線を引いています。

【生徒及び保護者への協力依頼事項】

- ・家を出発する前に体温と体調をチェックする。
- ・37.5℃以上の（または平熱より0.5℃以上高い）発熱や鼻水、咳、咽頭痛がある場合や体調不良の際には、登室しない。
- ・同居の家族に発熱及び鼻水、咳、咽頭痛の症状がある場合は、登室を自粛する。
- ・教室入口で非接触検温器に手首、またはサーマルカメラに顔をかざし発熱していないことを確認する。
- ・必ずマスクを着用し、咳やくしゃみのエチケットに配慮する。
- ・鼻水や唾液などがついたゴミがある場合は、ビニール袋に密閉する。
- ・授業受講前後には、石けんを使用して正しく手を洗い、うがいをし、除菌する。
- ・授業の前後にアルコール除菌ジェルを使用する。
- ・感染症の疑いがある場合や感染が明らかになった時には速やかに教室に連絡する。
- ・家族及び最近一緒に過ごした人がコロナに感染した場合、濃厚接触者にあたらぬ場合も5日間は様子を見るため、登室を自粛する。
- ・手を洗ったあとに使用するハンカチを必ず持参する。

【保護者の付き添い】感染症対策として、入館とお部屋への入室人数を、以下のように制限する。

- ・年少クラス…保護者1名と共に入館し、部屋内で一緒に受講。
- ・年中クラス…保護者1名と共に入館。もし可能であれば部屋内へは生徒のみ入室し、保護者は近辺廊下で待機。
- ・年長以上…保護者1名は入館可能。ただし部屋内へは生徒のみ入室、保護者は近辺廊下で待機。

クラスの見学は事前申込制。（定期的に見学者の募集を実施予定）

・年長以上のその学期の新入生

…学年に関わらず、学期開始から約1か月間は保護者1名と共に入館、クラス見学可

- ・合奏準備クラス…保護者1名と共に入館し、部屋内で一緒に受講。
- ・保護者の待機場所では廊下に椅子を設置するなど、廊下の密も避ける工夫をする。
- ・今後の感染状況により再び入館制限を変更する場合は、classroomで周知する。

【換気と消毒】

- ・教室は授業の開始時と終了時に窓やドアを開けて5分以上換気する。
- ・視唱の後には必ず換気し、合唱・合奏の授業中には複数回の換気を行う。
- ・授業中はオープンスペースの窓を開けておく。（雨天時には閉める場合も有り）
- ・授業中は教室の換気扇を常につけておく。事務室はこまめに換気し、換気扇は常につけておく。
- ・アルコール除菌ジェルを1階廊下や3階廊下に複数設置する。
- ・授業の開始時と終了時に教室のドアノブ、エアコンスイッチ、電灯スイッチ、使用するテーブル・椅子・譜面台・リトミック用ボール、教具、楽器等をアルコールで消毒する。
- ・ピアノの鍵盤はピアノ鍵盤用の布で拭き、ピアノ使用者は使用前に手指を消毒する。

- ・消毒後は、各教室の担当者がチェック表を記載する。

【受付】

- ・受付窓口に飛沫防止シートを設置する。受付には非接触検温器、サーマルカメラを設置する。また非接触式体温計を常備し、必要に応じて検温を行う。

【教室内】

- ・教室内に飛沫防止の亚克力板がある場合は、授業形態により使用する。
- ・マスク着用に伴い、熱中症のリスクが高まらないように室温を調整する。
- ・座席や立ち位置は全員が対面にならないように注意し、座席と座席の間隔や、立ち位置の間隔をできる限り広く（1メートル又はそれに近い間隔を）確保するなど配置を工夫する。
- ・3人掛けの長机は2人以下で使用する。
- ・生徒同士が近距離で会話することがないよう工夫する。
- ・視唱・合唱の授業では、視唱・合唱用マスクを着用する。

【休憩・移動時間】

- ・休憩・移動時間に生徒同士が近づきすぎることがないように、近距離で会話をしないよう、監督する。

【研究員・事務員】

- ・マスクを着用する。（授業の際、必要に応じて外す場合がある。）
- ・亚克力板等がない場所で、15分以上、人と近い距離で接するとき、フェイスシールドを着用する。
- ・出勤前に各自必ず検温し、発熱等の症状が見られる時には出勤しない。

【発熱等の症状が出た場合等の対応】

- ・発熱等の症状が出た場合は、「出席しない・させない」の徹底を求める。
- ・発熱や風邪症状など体調不良者（陽性者ではない者）の出席可能目安は、次の①及び②の条件を満たす場合とする。
 - ① 発症後に少なくとも1週間が経過している。
 - ② 解熱剤等の薬剤を服用していない状態で、解熱後および咳・咽頭痛・息切れ・全身倦怠感・下痢などの症状消失後に少なくとも3日が経過している。

【新型コロナウイルス感染症の陽性者等が出た場合等の対応】

- ・保健所、医療機関の指示に従う。
- ・感染者の行動範囲を踏まえ、感染者の移動箇所を消毒し、接触した教室関係者に自宅待機させることを検討する。
- ・感染者の人権に配慮し、個人名が特定されないことがないように配慮する。なお、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を目的とした個人データについては、個人情報保護に配慮し、適正に取り扱う。
- ・教室内で感染者が確認された場合の公表の有無・方法については、個人情報保護に配慮しつつ、公衆衛生上の要請も踏まえ、実態に応じた検討を行うものとする。

※生徒及び保護者が陽性者、濃厚接触者となった場合、完治後に登室することができる時期の目安は、それぞれ所属の園、学校、職場等の基準に合わせてください。なお、登室される際には事前にメール、電話等でお知らせください。

連絡先 電話 075-255-4262 メールアドレス music@bz04.plala.or.jp

靴を脱ぐ前に 入口の顔認証型 AI サーマルカメラで
体温（表面温度）を測定し、
37.5℃以上の赤いランプが表示された時には
音楽教室に入らず、すぐに帰宅してください。
マスクをしたままで検温可能です。

